

## 菁莪地域買物支えあい実証実験事業について

### 1 事業の背景

菁莪地域では、古くからある住宅団地が点在しており、それらの地域では、高齢世帯が多くなりつつある。また、当該地域には、生活用品、食料品を扱う大型スーパーやドラッグストア、病院などがいないため、生活利便性の低下という問題が顕在化しつつある。

このようなことから、菁莪地域では、将来にわたる生活利便性を確保するため、地域住民の買物支援に関する施策を検討していくことが必要となっている。

また、本市における公共交通は、「のりあい交通」、民間タクシー、路線バスを中心としているが、今後、更なる高齢化の進行が予測されていることから、10年後、20年後を想定した市全体の公共交通政策の在り方(自助、公助、共助のバランス等)の検討が求められている。

### 2 事業目的

菁莪地域買物支えあい実証実験事業は、菁莪地域における買物等の生活利便性に関する状況の把握や将来的な地域公共交通に関する検討のきっかけとして、次の事項を目的に実施するものである。

- (1) 移動・外出支援事業に関する実用的な知識や手法の蓄積
- (2) 菁莪地域における移動・外出支援に対するニーズの把握
- (3) 支援に伴う課題の抽出

### 3 事業実施概要

本事業は、事業対象地域に居住する利用登録をした者のうち、あらかじめ利用予約を行った者を当該地域内の集会所から市内にある事業協力店舗まで送迎することにより、

事業対象地域の住民に移動支援の体験をしてもらう実証実験である。

本事業は実証実験であることから、実施期間は1か月間に限り、実験終了後には事業対象地域の住民を対象としたアンケート調査を実施して事業に対するニーズの把握や課題の抽出を行う。

- (1) 事業対象地域 白岡市太田新井海老島団地及び周辺地域
- (2) 事業主体 白岡市(企画政策課)

\*社会福祉法人白岡白寿会と事業実施に関する協定を締結し、同

法人との協働事業として実施する。

- (3) 事業車両 社会福祉法人白岡白寿会の協力事業所の車両を使用する。なお、緊急時の対応ため、市職員が市公用車で随行する。
- (4) 期 間 平成 31 年 2 月中旬から 3 月中旬までの 1 か月間  
\*週 1 回のペース/計 4 回(水曜日の午前中を予定)
- (5) 利用者負担 実証実験のため利用者負担はなし(事前登録、予約制)。

#### 4 役割分担

- (1) 白岡市 対象地域の指定・調整、予約の受付、集合場所の設定、目的地との調整、保険への加入、利用者へのアンケート調査の実施
- (2) 事業所 車両及び運転手の確保、送迎の運行

#### 5 スケジュール

1 月上旬 モデル地域の決定

1 月中旬 白岡市地域公共交通会議及び白岡市地域公共交通確保維持改善協議会に事業説明

1 月下旬 社会福祉法人白岡白寿会との事業実施に関する協定の締結

2 月上旬 ・モデル地域説明会、利用登録会の開催  
・利用予約開始(電話での予約のみ)

\*1 回目の運行日の1週間前の日の午前 8 時 30 分からそれぞれの運行日  
前日の午後 5 時まで

2 月中旬 運行開始

3 月中旬 運行終了(アンケート調査実施・集計)

4 月以降 実施結果の公表

#### 6 今後の方向性

本実証実験の結果を検証し、「のりあい交通」の更なる発展、また、高齢者福祉の充実や地域の均衡ある発展等、市全体の政策を勘案した交通政策の検討につなげていく。